

## デジタルチトランスデューサ KA1E

温度(2入力)

### ■概要

「デジタルチトランスデューサ」は外部测温抵抗体からの信号を回路内部で測定温度に比例したデジタル信号に変換し、シリアル信号で出力する温度測定用チトランスデューサです。

当社製「電力管理用モニタ」と組み合わせることにより多回路の効率のよいデータ処理が行えます。

### ■特長

- 複合機能形のため取付けスペースが節約できます。
- シリアル出力信号(当社オリジナル)のため配線が簡素化できます。
- 高精度の測定が行えます。
- 専用LSI使用により高信頼度です。
- 回路と出力はフォトカプラにより分離されています。
- 测温抵抗体はユーザ側で使用目的に合わせ選択できます。

### ■演算部仕様

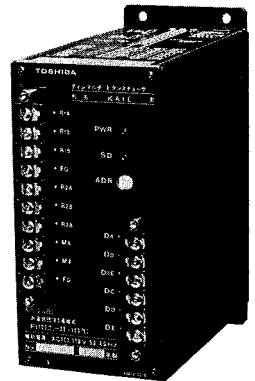
項目	仕様
測定回路	测温抵抗体 pt100Ω (at0°C) 規定電流 2mA
入力範囲	-20°C ~ 100°C
分解能	800~2000count/ -20°C ~ 100°C
*1 許容差	±1°C
サンプリング時間	2秒
*2 応答時間	最大4秒
補助電源	AC110V +10% -20%、50/60Hz
絶縁耐圧	AC2000V (補助電源)
負担	MA-MB: 4VA
動作温度範囲	-10~55°C
構造	表面取付、前面接続

注1) 测温抵抗体のリード線抵抗は1Ω以下とする。

测温抵抗体の誤差は含まない。

注2) 応答時間は出力が最終定常値の±1%以内に納まるまでのステップ応答時間である。

测温抵抗体の応答時間は含まない。

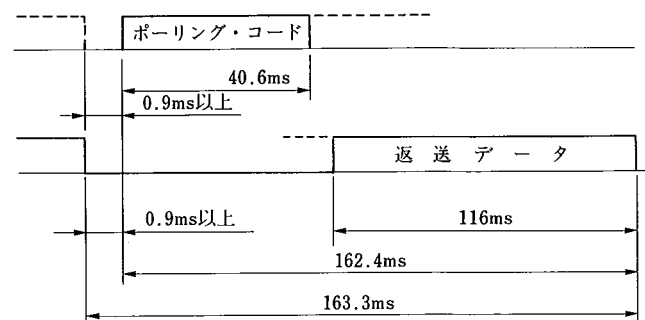


### ■出力部仕様

「デジタルチトランスデューサ」はセンターからのコード・ポーリングを受け入れそのコード・ポーリングのアドレス信号と「デジタルチトランスデューサ」の持つアドレスが一致した場合にデータ返送を行います。

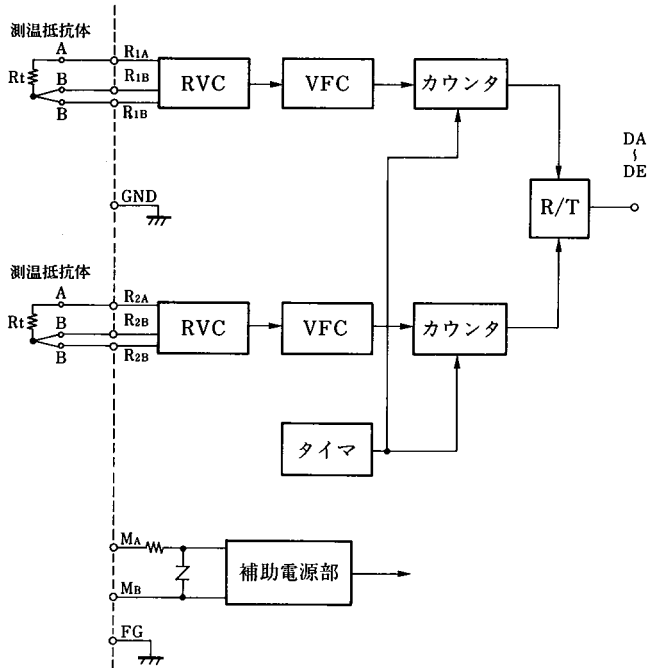
項目	仕様
出力データ形式	シリアル反転二連送方式
通信方式	半二重通信方式
出力形式	オープンコレクタ出力
最大伝送距離	1000m
データ読み出し時間	116ms/測定項目
データ受け渡し総時間	163.3ms/測定項目
伝送速度	1200bps

### ○各項目ごとのデータ伝送タイミング



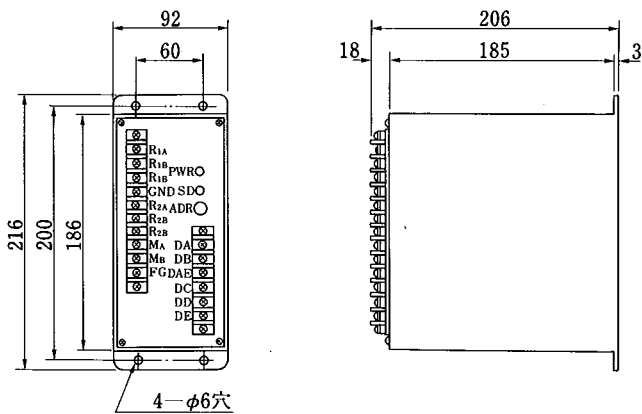
■構成

下記ブロックダイアグラムによる。



- RVC……入力回路
- VFC……電圧一周波数変換部
- R/T……シリアルデータ送受信部

■外形寸法



塗装色 N1.5(黒)  
重量 約2.3kg

■ご注文の際は下記事項をご指定ください。

1. 形名
2. 組み合わせ型式
3. 組み合わせ変成比
4. 乗率
5. 周波数

記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させていただくことがあります。

59.12.2,000(N)初版